

紫川流域会議通信

TOTO 株式会社 小倉第一工場 【実施日】 毎月第三水曜日 【参加人数】 50人 【実施箇所】 貴船橋から豊後橋周辺

社内でボランティア募集を行い、毎月第三水曜日の朝7:30より約30分間、清掃活動を実施しています。清掃区域は、TOTO 小倉第一工場周辺一帯で、その一環として貴船橋から豊後橋周辺の道路や河岸を清掃しています。社内のボランティアへの関心も高く、企業としても地域の一員として連携し、ともに活動していきたいと考えています。



水環境館 【実施日】 10月9日(月) 【参加人数】 45人 【実施箇所】 紫川河口域(貴船橋～室町大橋)

水環境館は「川に学ぶ社会」を推進するとともに、川を取り巻く環境の大切さを学び体験し、環境首都・SDGsを目指す施設として、市民環境力の向上に取り組んでいます。さて、その一環として、川からゴミが海へ流れていかないよう川底から水面や川岸、川全体の一斉清掃を行っています。今年はダイバーさんの参加が無かったのが川底の清掃は出来ませんでした。川を利用する多くの団体の参加がありました。紫川の水質は良くなっていますが、ゴミは相変わらず減っていないので市民一人一人の心を変えていく必要があると強く思います。



北九州市立長行小学校 【実施日】 ①令和5年8月30日(水) ②令和5年10月30日(月) 【参加人数】 ①70人 ②60人 【実施箇所】 紫川中流(桜橋から亀年橋の間) 河川広場(長行東一丁目)前

長行校区の行事に子どもたちが参加をしています。4月15日(土):アユの放流 4月16日(日):こいのぼりまつり 7月23日(日):紫川の清掃・川まつり ①本校6年生が、「長行ヒストリア」と題して、カヤック体験・流水体験・生き物観察を行っています。今年度も関係諸団体(カヤック協会、水環境館、川塾北九州 他)の支援を受け、紫川でできることや地域の自然について知り、自然を大切に環境を守ろうとする態度を育てるという目的で行いました。②4年生は、総合的な学習の時間で「わたしたちの紫川」という題材で、水環境館館長さんの講話、地域の方の講話を聞き、紫川の自然環境について調べたり、分かったことを発信したりしています。子どもたちが、校区に流れる紫川の豊かさを知ることで、紫川を守ろうという意識が高まりました。



北九州市立すがお小学校(5年生) 【実施日】 令和5年4月～令和6年3月 【参加人数】 11人 【実施箇所】 紫川全域

北九州市立すがお小学校5年生11人は、この1年間、総合的な学習の時間「わたしたちの紫川」の学習を通じ、紫川の良さ、素晴らしいさを改めて知ることができました。それとともに、紫川の抱える課題に気づき、話し合いや実験を重ね、問題を解決するために様々な活動に取り組んできました。

実施内容

- (1)紫川上流、中流の水生生物による水質調査(5～6月)

自分たちの主観では「きれい」「汚れている」を判断するのが難しいため、頂吉、眼鏡橋、すがお小学校前の3か所で、水生生物による水質調査を行いました。結果は、頂吉は「きれい」、眼鏡橋、すがお小学校前は「ややきれい」でした。
- (2)紫川中流のバックテストによる水質調査(9月)

上流の結果から、下流の水質も知りたいという意見が出たため、下流の水質を調べることにしました。しかし、下流の水の中に入っての水質調査は難しいため、バックテストを行うことにしました。すがお小学校前、亀年橋、今町、貴船、リバーウォーク周辺の5か所の川の水をくみ、バックテストを行いました。
- (3)すがお紫川プロジェクト(10～12月)

バックテストの結果により、中流よりも下流の方が、水が汚れていることがわかりました。また、響灘ビオトープの方や水環境館の方の話、自分たちが調べたことから、紫川には生き物が多くいるけれど、タナゴなどの希少生物の数が減っていることを知り、水質を改善するための方法を話し合いました。その結果、4年生の頃に浄水場を見学したことを思い出して、紫川の水をろ過し、川の水をきれいにすれば生き物が戻ってくるのではないかと結論に至り、「すがお紫川プロジェクト」を立ち上げました。

「すがお紫川プロジェクト」では、自然に負荷をかけないろ過装置の製作に自分たちで取り組みました。実験を繰り返して、水質をCOD8mg/Lから、3～5mg/Lまできれいにできるろ過装置の製作に成功しました。



頂吉、すがお小学校前での水生生物による水質調査



バックテストによる水質調査(写真は今町、リバーウォークでの水質調査)



ろ過装置の作成と、ビオトープでの試行の様子

感想・コメント

すがお小学校では、夏に、紫川で、いかだレースやカヌー遊びを行います。また、家のそばに紫川が流れている児童にとっては、最高の遊び場です。紫川はすがお小学校の児童にとって、ふるさとを象徴するものであり、宝です。その紫川を上流、中流だけでなく、河口に至るまで守り続けたいと、真剣に考え、活動に取り組んできました。大人にとっては、紫川の水のろ過は現実的なものではないかもしれませんが、子どもたちは、きれいな紫川を守り続けようと、本当に真剣に取り組んでいます。

令和5年度の活動概要

- 紫川流域会議役員会 令和5年7月
- 紫川流域一斉清掃 令和5年7月～10月
- 紫川流域会議総会 令和6年2月
- 紫川流域会議通信発行 令和6年3月

令和6年度の活動予定

- 紫川流域会議役員会 令和6年5月
- 紫川流域一斉清掃 令和6年7月～10月
- 紫川流域会議総会 令和7年2月
- 紫川流域会議通信発行 令和7年3月

紫川流域会議は、紫川流域で「河川愛護」などに取り組む団体の交流を深め、より良い河川環境の向上と賑わいある地域づくりを目的としており、今後も広く河川愛護活動の啓発などを考えていきます。ご提案または取組の情報などありましたら事務局までご連絡をお願いします。

【発行】 令和6年3月 【発行者】北九州市建設局水環境課 【お問い合わせ】582-2491

※4月1日より「建設局」は「都市整備局」に変更になります。

※紫川流域会議通信は、再生紙、植物インキを使用しています。北九州市印刷物登録番号第2315021C号

紫川の水辺を活用したイベント

カヌー体験 in 紫川

実施日: 令和5年4月～11月
場所: 紫川汽水域
主催: 水環境館
内容: 市民が安全に楽しく川とふれあい、にぎわいあふれるまちになるよう、カヌーを通して自然体験活動を行いました。



紫川・市民ハゼ釣り大会

実施日: 令和5年11月12日(日)
場所: 紫川(豊後橋～常盤橋) 参加人数: 423人
主催: 北九州市(水環境課)
内容: 様々な市民活動によって蘇った紫川の自然を「釣り」を通して実感していただくため、ハゼ釣り大会を開催しました。



紫川Round Trip(ラウンドトリップ)

実施日: 令和5年11月11日・25日・26日
場所: 紫川汽水域
主催: 水環境館
内容: ビッグサップに乗って、海と川が出会う小倉城下の汽水域を巡るガイド付きのツアーを行いました。



自転車自家発電イルミ

実施日: 令和5年12月1日(金)～17日(日)の金土日
※15日(金)、17日(日)は悪天候のため中止。
参加人数: 795人
場所: 紫江's前水上ステージ
主催: 小倉イルミネーション実行委員会
内容: 小倉のまちの風物詩でもある「小倉イルミネーション2023」の一環として、若い世代や子ども連れのファミリー層をターゲットに、体験型ブースを設置しました。紫川周辺での滞留時間を増やし、小倉イルミネーションをさらに楽しんでもらうことを目的に、「自転車自家発電イルミ」を期間限定で実施しました。リメイクした放置自転車を利用して、自転車を漕いで発電させるため、公共電力を使わない、環境に配慮した取り組みとなっています。併せて、公営競技のPRも実施しました。子ども用自転車1台、大人用自転車2台を設置し、子どもから大人まで楽しんでいただきました。



紫川流域会議会員団体の活動状況

事務局に情報を寄せていただいた会員団体の活動を紹介します。

今年度は、約1,600名の方々が活動に参加されました。

紫川流域一斉清掃 令和5年7月～10月
(毎年10月の第1日曜日は北九州市「市民いっせいまち美化の日」)

報告があった団体

- 今町校区自治連合会
- 貴船校区自治連合会
- 南小倉校区社会福祉協議会
- 城野校区自治連合会
- 徳力校区環境衛生協会・社会福祉協議会
- 広徳校区環境衛生協会、広徳校区まちづくり協議会
- 長尾校区自治連合会、長尾校区環境衛生協会
- 北方校区自治連合会
- 紫川 M-CAP 連絡協議会
- 紫川マイタウンの会
- 長崎街道小倉城下町の会
- 福岡県立北九州高等学校魚部
- NPO 法人 紫川を守る会
- 株式会社井筒屋
- TOTO 株式会社
- 水環境館
- 長行小学校
- すがお小学校

(順不同)

今町校区自治連合会

【実施日】令和5年10月21日(土) 【参加人数】32人 【実施箇所】紫川

今年度も紫川の生き物調べを行いました。北九州高校の魚部の先生と部員の方の説明で生き物の名前や特徴など学びました。きれいな川にしか生息できない生き物もいる事など、この活動を通じて、自然環境、生命の大切さを知る大事な時間となりました。



貴船校区自治連合会

【実施日】令和5年9月24日(日) 【参加人数】約60人 【実施箇所】上流(篠崎大橋)~下流(貴船橋)及び都市高速道路下道路

雑草が茂り作業がやりにくかったですが、天気に恵まれ活動はやり易かったです。
例年より大型ゴミが減ったようでした。(自転車1台、等)
なお、翌日に、日明環境センターに回収をしていただきました。



南小倉校区社会福祉協議会

【実施日】令和5年9月30日(土) 【参加人数】15人
【実施箇所】小倉北区紫川大橋下流部・リハビリ病院側の河畔及び土手部分道路

年に2回の清掃を基本としています。
小熊野川支流の小山川にも「ホタル」飼育箇所があることから、当日同箇所の清掃も実施しました。



城野校区自治連合会

【実施日】令和5年9月2日(土) 【参加人数】50人 【実施箇所】紫川 八幡町信号南北100m

河川側の清掃活動を行いました。空カン、マスク、タバコのすいがら等が目立って多かったです。真夏の暑い時ではありましたが、校区住民の協力できんな箇所の清掃活動が出来ました。



徳力校区環境衛生協会・社会福祉協議会

【実施日】令和5年9月3日(日) 【参加人数】350人
【実施箇所】徳力校区を流れる紫川と支流志井川とその周辺

各町内会・団体毎に集合し、紫川周辺の清掃をしながら、校区全体で集まる紫川河畔グラウンドに向かい、校区式典を行いました。
コロナ禍のなかで、行事を中止にせず、上記の様に様式を変更しました。各町内会・団体毎、そして、校区と連携が、より一層取れる様になりました。住民の皆様のコロナ禍の中でも環境への意識が高い事をあらためて、学ばせていただきました。ゴミの量も少なくなり、啓発にもつながっていると思われまます。



広徳校区環境衛生協会・広徳校区まちづくり協議会

【実施日】①6月10日(土) ②10月7日(土)
【参加人数】①80名 ②51名
【実施箇所】砂原橋~徳力大橋右岸 約500メートル

①町内会や校区青少年育成会、まち協の構成団体全体に声掛けし、中学校からはボランティア部などの部活生の参加をはじめ、広く町内の方や小中学校の保護者などの参加があり、草刈りと清掃を行いました。不法投棄などは見受けられませんでした。引き続き、草刈りと清掃の時間分けや草刈りの際の石跳び防止として、プラ段を利用した保護パネルを活用し、給水・ボランティア袋供給箇所を設け、熱中症対策やボランティア袋の迅速な供給に努めました。
②より作業者の安全確保のため、道路沿いに三角コーンを設置しました。また、給水・ボランティア袋供給場所により、活動者が、ストレスなく参加できる清掃活動を目指しました。これからも安全面に配慮して、清掃活動を続けていきたいと思ひます。



長尾校区自治連合会

【実施日】令和5年9月30日(土)(9:00~11:00) 【参加人数】40人 【実施箇所】小倉南区長尾2丁目(高野)砂原橋周辺、河川敷

長尾校区自治連合会、子ども会共催の清掃活動を行いました。



長尾校区環境衛生協会

【実施日】令和5年11月12日(日)(9:00~11:00)
【参加人数】34人 【実施箇所】溝尻川(長行西1丁目~長尾4丁目)

長尾校区環境衛生協会主催溝尻川の清掃活動を行いました。
非常に寒かったです。



北方校区自治連合会

【実施日】令和5年10月1日(日)~10月31日(火) 【参加人数】500人 【実施箇所】紫川河川敷

北方校区全町内会に依頼し、晴天の日に約10日間実施しました。
集中清掃日の10月1日(日)は、北方校区全町内会で紫川河川敷清掃を実施しました。10月度を町内清掃強化月間として、北方校区全域で地域清掃を実施しました。
11月11日に北九州市立商工貿易会館で開催された第26回タカミヤ・マリバー環境保護シンポジウムにも町内から参加し、勉強しました。
紫川の大掃除は、北方校区の年間行事のひとつとして定着しており、住民の間では河畔に隣接している町内が率先して年間回数ごみ収集を実施しています。
清掃活動することにより、郷土愛を育むことにも繋がっています。
今年度は、8月の第一日曜日に子どもの水難事故防止のための紫川河川敷の安全パトロールを予定したが、雨天のため中止しました。来年度の引き続き計画していきたいです。



紫川 M-CAP 連絡協議会

【実施日】令和5年4月15日(土) 9月30日(土) 【参加人数】85人 【実施箇所】紫川

今年度は、4月の鮎の放流は、式典はなく小学生のM-CAP宣言は行う事ができましたが、放流は、一部の地域住民に参加いただきホースでの放流となりました。
9月の河川大掃除は、この数年間中止でしたが、今年は開催することができました。短い時間での活動でしたが、住民同士の交流もでき、河川敷もきれいになり、有意義な時間となりました。



紫川マイタウンの会

【実施日】令和5年12月20日(水)~令和6年1月27日(土)
【参加人数】3人 【実施箇所】紫川リバーウォーク北九州前 水上ステージ

紫川イルミネーション事業に参加しました。
(水環境館との協働事業)



長崎街道小倉城下町の会

【実施日】令和5年10月11日(水)10:00~11:50 【参加人数】26人 【実施箇所】紫川十橋 周辺部一帯

北九州市観光案内ボランティアとの共催活動としました。



福岡県立北九州高等学校 魚部

①【実施日】令和5年10月21日(土) 【参加人数】7人
【実施箇所】北九州市小倉北区今町3丁目19 今町市民センター
②【実施日】令和5年10月21日(土) 【参加人数】7人
【実施箇所】北九州市小倉北区今町 今町市民センター前 紫川河川敷

① 交流イベント「紫川の生きもの調べ」
今町小学校の児童や児童クラブの方、市民センターの方も参加して紫川の生きものについて調べる交流イベントを行いました。スライドを使った説明の後一緒に川へ行き、魚や小さなエビなど数種類の生きものを採取しました。
その後の観察会では、採取した生きものの説明を行い、生きものを通じて子供たちと楽しい交流ができました。
② 河川敷及び河川内の清掃活動
今年の清掃活動では、電動工具・バッテリー・電子機器・シャワーヘッドなどの金属ゴミが多く回収されました。1番驚いたのは、包丁が3本も捨てられていたことです。また川の中に多くのタバコの吸い殻がありました。
子供たちの安全な川遊びと河川環境保護のため、啓発活動を行いながら河川清掃を続けていこうと思ひました。



NPO 法人 紫川を守る会

【実施日】令和5年9月30日(土) 【参加人数】9人 【実施箇所】今町河畔公園

川沿いの清掃を行いました。あまり、ゴミはなく、樹木や草が生えていて、その樹木を引き抜いたり、草むしりを主にしました。久しぶりの清掃活動で、みんな楽しく、活動しましたが、だんだん高齢化がすすみ、会員も参加する人たちが少なくなりました。

株式会社 井筒屋

【実施日】令和5年10月3日(火) 【参加人数】8人
【実施箇所】紫川の鶴外橋から勝山橋の周辺

橋上ならびに紫江'S I、II側およびリバーウォーク北九州側の清掃活動を行いました。総勢8名で約30分間活動し、40ℓのゴミ袋4袋程度のゴミを回収しました。
タバコの吸いガラが相変わらず多く見られました。

